

期待高まる！

生徒代表決まる

今年の12月12日に生徒会 農業クラブ、家庭クラブの新役員選挙がおこなわれました。本校役員選挙は、生徒会、農業クラブ、家庭クラブが交代で運営を担当しています。本校の生徒活動の主役となる生徒を選出する重要な選挙であるため、今回選挙担当の家庭クラブは様々な取り組みをおこないました。

各候補者の熱い主張

全校集会などで何かを人に伝える時、できるだけ原稿を覚え、伝える相手の方をしっかりと向いて話すように生徒にアドバイスをしています。最近では、生徒が積極的に原稿を見ないで話そうとする姿が見られるようになってきました。今回の選挙でも立候補者の多くが自分の主張をしっかりと語り、その主張が伝わるように壇上で前を向いて堂々と演説をしていました。

投票箱を2倍に！

本校は体育館で一斉投票をしています。しかし、全校生徒が投票するためにはかなりの時間が必要です。今回の選挙では、投票時間を短縮するために投票場所を増やして実施しました。実施するにあたり家庭クラブだけでなく生徒会や農業クラブ役員の協力のおかげで混乱なく実施することができました。

た。選挙の実施を支える生徒の姿も印象に残る選挙でした。(家庭クラブ顧問 加藤教諭)



写真 投票中の様子 ~投票箱を昨年の2倍に増加~

選出された会長の抱負

成功を目指して

生徒会長 大野友之

この度生徒会長になった大野友之です。私は昨年、一年間生徒会の庶務として参加しました。初めて生徒会に参加して様々な体験がありました。行事を成功させるために苦しいことが多かったのですが、行事が成功すると嬉しく、頑張ったかいがあると思えば生徒会の仕事にやりがいを感じるようになりました。このような体験から生徒会をまとめる仕事に興味を持ち、生徒会長に立候補し当選しま

した。私は昨年の反省を生かし、行事をスムーズに準備して成功できるように頑張りたいと思います。また、生徒会役員をまとめ、初の生徒会行事の予備会を成功させたいです。

活発な活動を目指し

家庭クラブ会長 梶谷彩

私は家庭クラブ会長として、もっと家庭クラブを活発にさせていきたいと思っています。選挙後初めて企画したクリスマスケーキ作りはたくさんの方が参加してくれ、みんな楽しんで活動することが出来ました。またこのような活動に参加したいという声が多く、これからもっと全校の皆さんが積極的にしてもらえようような活動を計画実行していきたいです。そして、家庭クラブの活動に理解や関心を持ってもらえるように頑張っていきます。



写真 堂々と演説する生徒

文り付ある農くに

農薬クラブ会長 和田紗季

私が農薬クラブ会長になったのは、昨年度の役員としていろいろな行事に参加させていだいてとても楽しいクラブだと思ったからです。私は会長として楽しむときは楽しんで活動するときは機敏に動けるようなメリハリのある農薬クラブにしたいです。そして農薬クラブ役員にまかされる仕事を一人一人が生徒の皆さんのために力を尽くせるようにしていきたいです。

貫禄を見せつけ

3年生

スポーツ大会報告

年に2回のスポーツ大会後半戦が12月6、7日に開かれました。寒い中でしたが、どのクラスも一致団結し、盛り上がりを見せました。その中で、ひととき自立した活躍をみせたのが3年生でした。

デコイション

今回、デコイションが各クラス工夫の凝らされたものでした。動物3年の担任の先生をモチーフにしたユニークなデコが1位となりました。教員の間でも話題にあがるほどでした。

総合優勝

環境3年のクラスは、男

子がサッカー、バスケで優勝、女子が卓球で優勝、そして「こころ」という団結力を発揮し、長縄の種目で優勝！なんと4冠を達成し、圧倒的な総合優勝を収めました。女子が4人しかいないクラスですが、全員で一丸となつて得た勝利でした。景品のジューズがさぞおいしかったことでしょう。

地区高体連3連覇

一方、女子バスケットで食品3年が校内優勝を収め、そのまま勢いに乗り、高体連出雲地区大会でも優勝しました。経験者

神は細部に宿る

学校長 佐野 明

チャレンジショップで、銀杏、プロウロー、ヨーグルトなどを買いました。レジ担当の生徒は、千円札の上下、裏表を揃えて「二千円のお釣りで」と手渡してくれました。

朝、正門付近で出会った生徒は、背を向ける体勢だったのに、振り返り、姿勢を正して「おはようございます」とあいさつしてくれました。

樹木の移植実習に取り組んでいた生徒は、脚立の上で、指先に神経を集中させ、とても彼が十八才と思えない所作で、枝振りを整えていました。

プラットホームに上がり、バベルとの距離を自測して立った、ウエトリファイナグ部員は、シャツの持つ位置を慎重にはかり、呼吸を整えて、自己新記録に挑んでいました。

誰も、どの場面でも、心をこめて、慎重に、とは行かないでしょう。しかし、「こころ」という場面で確率高く成果を上げられる人は、ポイントの所で細部に心を配っている人です。このことを、古人は神は細部に宿る」と言っております。



写真 地区高体連3連覇を果した食品3年生のメンバー

の多いチームでしたが、ケガ人もいない中、昼休みなどの時間を有効活用した努力が実った瞬間でした。これで、3年連続地区高体連優勝という偉業を成し遂げました。出雲農林高校のレベルが上がったなと感じさせてくれた成績でした。

2月の行事予定

日	曜	項 目
1	金	卒業考査
2	土	CS
3	日	
4	月	卒業考査
5	火	卒業考査、合格内定者事前指導
6	水	CS
7	木	農業クラブ役員会(江津)
8	金	SC来校
9	土	CS
10	日	危険物取扱者試験
11	月	建国記念日
12	火	
13	水	CS、和菓子実習
14	木	職場見学(1年)
15	金	考査時間割発表、卒業認定会議
16	土	CS
17	日	
18	月	第4回PTA評議委員会、第3回学校評議委員会
19	火	
20	水	そば打ち実習(食2年)
21	木	追認考査、国際教育役員会
22	金	全校朝礼、SC来校
23	土	
24	日	学年末考査、職員会議、英検2次
25	月	学年末考査
26	火	代休(2/24)
27	水	学年末考査
28	木	学年末考査
29	金	卒業式予行
3/1	土	卒業式
2	日	

正月行事

1年 保護者 青山 清則

新春の候 会員の皆様には ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

あれもこれもと思う間にはや1月末となつてしまいました。正月気分も抜けたころですが、今回地元小伊津の200年以上続く伝統ある正月行事を簡単に紹介したいと思ひます。歳徳神祭典行事と言ひ、3日かけて神様のおられる御神体を袴姿の子供達が塩清めと言ひながら各家をまわる奉納舞で、年間を通して一番の行事になります。我が家も今年はい三男が歳徳神の奉納舞に参加させてもらひにぎやかな正月となりました。無病息災 大漁祈願 家内安全などを願ひます。壮大ですばらしい行事です。皆さんも来年おいでになつて祈願されてはどうでしょうか？ きこし利益があると思ひます。



写真 小伊津の伝統行事「歳徳神祭」の様子



写真 祭徳神のご神体

緊張感ある校外発表 3年間の集大成発表

昨年に続き、動物科学科3年生のプロジェクト発表は出雲ビッグハートでおこなわれました。動物科学科1〜3年生110名が朝からビッグハートに集合し、15組のプロジェクト内容を夕方まで真剣に聞き入っていました。やはり生徒にとって、校外であること、大きな会場であり普段とは異なつた環境で活動できたことよつて緊張感が高まり、聞く姿勢や発表方法がしつかりとしたようです。今年度は、プロジェクト発表中国大会に出場した、今川順平君、勝部勇亮君、松原史佳さん、土肥史織さんの未利用資

源自家配合飼料を使った肥育」などレベルの高い発表内容が多く充実したプロジェクト発表であつたようです。



写真 ビッグハートでの発表の様子

各科の代表的なプロジェクト内容を紹介します。

植物

- ・希少植物の保護
- ・大量増殖と自生地の復元そして園芸化利用
- ・木色秋香、堀内裕美、足立純一、持田祥吾
- ・植物エキスとハブを使った無農薬栽培
- ・三島雄太、埜 宏和

環境

- ・園床キノ「栽培」
- ・培地の違いによる生育変化について
- ・杉谷奈巳、渡部亜紗子、渡部いつみ、渡邊有紀
- ・「クワムス周辺整備」
- ・伊藤 瞬、小川宏和、片石文憲

食品

- ・ワインビネガーを作る
- ・大田由貴、白根由佳
- ・植物性乳酸菌を利用したヨーグルト製造
- ・野田聡美、福岡美彩希

動物

- ・出雲「コチン」と名古屋「コチン」の交配
- ・西脇宏美、原 彩香
- ・未利用資源 自家配合飼料を使った肥育
- ・今川順平、勝部勇亮、松原史佳、土肥史織

アイススクリーム 工房完成



「チャレンジショップだんだん村」に新たな店が加わることになりました。アイススクリーム販売の専門店「アイス屋」です。

昨年の12月から着工し、ようやく完成いたしました。販売するアイススクリームは、本校の生産物や地域の特産物を利用したアイスとなるよう、どのような種類のアイスが登場するかから楽しみです。



写真 チャレンジショップ横に完成した「アイス屋」

報告 推薦入試

1月18日(木)の雪がちらつく寒さの中、本校の推薦入試がおこなわれました。

作文と面接試験により56名の合格者が決定(推薦およびスパート推薦は面接のみ)。受検生徒たちは緊張した面持ちで試験に臨んでおり、本校への入学希望の意思が強く伝わつてきました。

一般入試は、3月6・7日に実施され、合格発表は3月18日となります。

来年度、本校新入生として活躍してくれることを職員生徒一同大きな期待を寄せています。

編集後記

ある日の放課後、3年生の生徒が職員室を訪れました。用件を聞くと、クラス独自の卒業文集を作りたいから、お世話になった先生のコメントが欲しいとのことでした。

誰に強制されたわけでもなく自分たちで思いついたようです。

3年間本校で過ごした思い出をなんとか形にしたかったのでしよう。自分たちで企画し、実行する力が育つたと感心させられました。(負)